

計画小委員会 活動報告

計画小委員会
小委員長 築瀬 範彦

1. 小委員会の目的

環境的，経済的，財政的な制約のもとで，また限られた空間の中で高密度な社会を営むべきわが国にとって，豊かで活力ある地域・都市を形成するためにも，地下空間の有効かつ計画的な活用は今後ますます重要な課題となる．計画小委員会は，こうした認識から，都市空間の再編や都市再生に結びつく地下空間利用の計画システムや事業システム，費用対便益・価値評価システム等の確立を目的として研究活動を行っているところである．

2. 研究内容

2.1 テーマ

- (1) 大規模災害を想定した大都市地下空間利用のあり方の研究
- (2) 地下空間を含めた広域計画システムのあり方の研究
- (3) 地下空間の多様な利用事例に基づく有用性評価方法の研究

2.2 基本方針

- (1) 大規模災害を想定した大都市地下空間利用のあり方の研究
公共地下空間と民間地下空間をシームレスに認識して，大規模災害による地下空間浸水時の危険性軽減のために対策を検討する．
- (2) 地下空間を含めた広域計画システムのあり方の研究
公共空間と民有地空間を含むエリアについて，プランニングとマネジメントの仕組みを作るのみではなくファイナンスを含む運営まで考えたパッケージとしての成立を目指す．
- (3) 地下空間の多様な利用事例に基づく有用性評価方法の研究
地下空間の選択理由に関する情報をもとにした評価システムを，定量的な価値評価システムなどと組み合わせて構築する．

2.3 研究スケジュール（3か年）

活動内容／年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
1)情報・資料の収集整理	←→		
2)事例の調査・研究		←→	
3)課題の抽出，具体的分析研究		←→	→
4)成果とりまとめ			←→

3. 活動経過（平成23年1月～）

◇平成23年1月28日 第5期第9回小委員会

・大深度地下空間利用の課題

（話題提供：国土交通省河川局 佐藤 寿延 防災調整官氏）

・第5期報告書の作成に向けて

◇平成23年8月1日 新旧委員会引継ぎ会

・第5期活動成果報告

◇平成23年9月1日 第6期第1回小委員会

・第5期活動総括

・第6期活動計画案

◇平成23年9月23日 委員会災害調査への参加

・名古屋市：築瀬小委員長、清木委員

◇平成23年10月24日 委員会災害調査への参加

・仙台市：築瀬小委員長

◇平成23年11月14日 第6期第2回小委員会

・10/12 親委員会報告

・10/24 委員会災害調査報告

・今期の活動方針について

4. 委員名簿

役職	氏名	勤務先名称
委員長	築瀬 範彦	足利工業大学
委員	浅野 光行	早稲田大学
委員	伊藤 均	八千代エンジニアリング(株)
委員	岩倉 成志	芝浦工業大学
委員	大熊 久夫	(財)計量計画研究所
委員	斧林 義嗣	東京都
委員	岸井 隆幸	日本大学
委員	工藤 康博	三菱地所(株)
委員	古賀 大陸	(株)エイト日本技術開発
委員	斎藤 優貴	パシフィックコンサルタンツ(株)
委員	清木 隆文	宇都宮大学
委員	西 淳二	NPOジオテクチャーフォーラム
委員	松下 潤	芝浦工業大学
委員	水口 雅晴	三菱地所(株)
委員	山田 文孝	三井住友建設(株)
委員	横塚 雅実	鹿島建設(株)
幹事	村田 哲哉	(株)ドーコン